大和川水系寺川　洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））

凡　例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 対象となる水位周知河川の区間

1　説明文

（１）この図は、大和川水系寺川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の寺川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により寺川の河岸の侵食幅を予測したものです。

（３）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、寺川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2　基本事項等

（１）作成主体　奈良県県土マネジメント部河川課

（２）公表年月日　平成３１年３月２６日

（３）対象となる水位周知河川４８３号
・大和川水系寺川（実施区間）
桜井市大字鹿路字辻本 146 番地先の県道辻本橋から大和川への合流点まで

（４）算出の前提となる降雨　大和川流域の 12 時間総雨量 316mm

（５）関係市町村　天理市、桜井市、橿原市、川西町、三宅町、田原本町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（承認番号　平 30 情使、第 465 号）

1:25000
500　0　500　1000　1500m